

書下ろし、緊急出版！

今話題の「内閣法制局」。“集団的自衛権”や“改憲問題”との関係がすぐわかる！

これでわかった！ 内閣法制局

法の番人か？ 権力の侍女か？

2013年10月上旬刊行 四六並製/168頁/本体1300円 西川伸一 著

今まさに、内閣法制局の役割が問われている。
安倍首相による長官人事の何が問題なのか、
集団的自衛権の行使は認められるのか…。

法治国家を支える“知られざる官庁”の表と裏を
数々の具体的事例からわかりやすく解説する！



[本書の内容] 安倍首相の異例の人事で大忙し/安倍人事のなにが問題なのか/集団的自衛権の行使はなぜ認められないのか/内閣法制局の現場をみる/法治国家の戸口に立つ双面神(ヤヌス)/「法の番人」としての顔/「政府の法律顧問」としての顔/権力の侍女になりきれない内閣法制局の苦悩 etc ※関連年表付き

★注目の著者による、書下ろし新刊です★

著者西川伸一は、今年8月以降、“内閣法制局長官人事問題”について、「朝日新聞」「東京新聞」「日経新聞」「日刊ゲンダイ」「週刊新潮」「サンデー毎日」等に寄稿、コメント掲載。「NHKニュース7」「週刊ニュース新書(テレビ東京系)」「報道特集(TBS系)」等に出演、コメント発言。既刊『知られざる官庁・新内閣法制局』は完売品切！→最新状況も踏まえた新刊の執筆へ！

■西川伸一(にしかわしんいち):

1961年新潟県生まれ。明治大学政治経済学部教授。政治学博士。著書『知られざる官庁・内閣法制局』『官僚技官 霞が関の隠れたパワー』『会計監査院の潜在力』『日本司法の逆説』『楽々政治学のススメ』『裁判官幹部人事の研究』『最高裁裁判官国民審査の実証的研究』(以上 五月書房)、『オーウェル「動物農場」の政治学』(ロゴス)等多数。訳書に『日本の最高裁を解剖する』(デイヴィッド・S・ロー著・現代人文社)がある。「週刊金曜日」に政治時評を連載中。

★全国の書店、アマゾン等のネット書店で発売中！

→書店店頭の商品が無い場合は、下欄の各項目に記入し、このチラシを書店へお渡してください。

★出版社へ直接お申し込みの場合は、下欄の各項目に記入し、このチラシをFAXまたは郵送してください。

→代引き着払い(クロネコヤマト)にて発送します。書籍代の他に代引き手数料200円がかかります。

西川伸一 著 **これでわかった！ 内閣法制局** ISBN978-4-7727-0505-9 本体1300(税込1365)円 冊

お名前 TEL

ご住所 〒

ご注文/お問合せ → **(株)五月書房** 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-6-5
(ごがつしょぼう) TEL: 03-3233-4161 / FAX: 03-3233-4162